

平成 29 年度事業「日英、日韓プライマリ・ケア交換留学プログラム」英国、韓国家庭医受け入れ後期研修プログラム(施設)募集のお知らせ

向春の候 皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。 国際キャリア支援委員会では、平成 25 年より「日英プライマリ・ケア交換留学プログラム」、平成 26 年より「日韓プライマリ・ケア交換留学プログラム」を実施しています。これまで全国の施設で受け入れていただき、訪問した海外家庭医からも医療システムの違いや、訪問診療の内容の違いなどを学ぶことが出来たと高評価をいただいています。平成 29 年度も当事業を継続し、日英、日韓家庭医・総合診療医の交流を企画しております。5 月の第 8 回学術大会開催に合わせて 5 名の英国家庭医、3 名の韓国家庭医が来日予定です。そこで今年も、英国・韓国家庭医の見学を受け入れて下さる家庭医療後期研修プログラム(以下、受入プログラム)施設を募集いたします。貴施設の後期研修医の先生方を始め、日本のプライマリ・ケアの現場における国際交流を始める良いきっかけになると思いますので、是非下記をご確認の上、奮ってご応募くださいますよう、お願いいたします。

* 注意: 本事業は、平成 29 年 5 月 14 日の本学会第 9 回定時社員総会での議決を経て平成 29 年度予算案・事業計画案が承認されてから執行されます。

平成 29 年 2 月 1 日
国際キャリア支援委員会 委員長
葛西龍樹

事業の目的: 日英、日韓の家庭医療後期研修医または家庭医療専門医取得 5 年以内の医師を対象に交換留学の機会を提供し、国際的知見およびネットワークの構築を通して、両国プライマリ・ケアのさらなる発展に寄与する人材を育成する

受入プログラムに必要な要件:

- 本学会認定の家庭医療後期研修プログラムであること
- プログラム責任者の承認を得ており、受入担当者(家庭医療専門医または後期研修医が望ましい)がいること
- 受入担当者から英国・韓国家庭医へ英文電子メールなどで連絡が取れること
- 訪問する英国・韓国家庭医と協議の上、滞在に必要な費用を可能な範囲で負担できること
(例: 日本国内の交通費・宿泊費、高松学術大会参加のための交通費、歓迎夕食会費など ※本学会からは訪問する英国家庭医 1 人当たり 10 万円、韓国家庭医 1 人当たり 3 万円の助成金の支給、学術大会の参加登録費と懇親会費が免除され、会期中の宿泊費[2泊]が支給予定です。また、本年度から本学会より受入プログラム 1 施設あたり謝礼金として 10 万円を支給予定です)。
- 本事業の発展にご協力頂けること(例: 受入準備の連絡、受入後のレポート提出、受入マニュアルの共同作成など)

訪問する英国・韓国家庭医: 家庭医療後期研修医、または専門医取得後約 5 年以内の家庭医 各プログラム 1 名 (英国から合計 5 名、韓国から 3 名の予定。日本語は話せない人が多い)

受入時期: 施設受け入れ: 平成 29 年 5 月 8 日(月)~ 5 月 12 日(金)

(上記期間を基本とするが、訪問者と相談の上決定できる)

学術大会参加: 平成 29 年 5 月 13 日(土)~ 5 月 14 日(日)

※平成 29 年 5 月 12 日(金)夜に高松市内で歓迎夕食会を開催予定

見学内容: 両国間の家庭医療学/プライマリ・ケアの相互理解を深めるための活動(診療見学、教育カンファレンスの共同実施、住民への発表会など)

応募にあたっての記載事項(別紙の応募用紙にご記載ください)

1. 受入プログラム名・所在地
2. プログラム責任者名(プログラム責任者に本事業の現地責任者となっていただきます)
3. 受入担当者名・所属・肩書
4. 受入担当者連絡先(メールアドレス、FAX、携帯電話番号を含む)
5. 希望受入時期
6. 本事業に参加するにあたっての抱負(500 字程度)
7. 英国・韓国医師に提供できる見学内容
8. 過去の外国人医師の見学・研修受入実績
9. 受入にあたって本学会・委員会が考慮すべき事項(条件など)

応募書類は[こちら](#)から

申込方法: 上記項目をワード形式でご記入の上、添付ファイルとして本学会本部事務局のメールアドレス office@primary-care.or.jp 宛にお送り下さい。メールの件名に「日英・日韓交換留学平成 29 年度受入プログラム応募」を入れて下さい。

✂切:平成 29 年 3 月 22 日(水)正午

選考・発表: 応募プログラムの中から、国際キャリア支援委員会が受入時期、抱負、見学内容、条件などを総合判定し(過去の受入実績は参考程度に留めます)、平成 29 年 4 月 5 日(水)頃、応募プログラムすべてに選考結果を連絡します。なお、日本人家庭医・総合診療医の英国・韓国派遣に関しては、今回の募集とは別に後日公募して選考する予定です。

以上